

中学一年生 理科



課題のワンポイントアドバイス

まずは、皆さんに朗報です！

課題の範囲についてですが、問題9～12は教科書に出ていない範囲だと思います。

その範囲についてはやらなくてOKです。やりたいひとは、チャレンジしてやってみてね。

それでは、それ以外についてのアドバイスをしていきたいと思います。

問題1 & 問題4 & 問題14

問題1の(1)は実際にゼニゴケ(コケ)を探してみるのがいいと思います。どんなところにあるのか。ついでに、タンポポの場所、カタバミの場所なんかも探してみるといいですよ。公園などですぐに見つかると思うので、適度な運動だと思って探してみましょう。

問題4のアブラナは、甘い蜜が花の根本から吸える花です。(知ってるかな?) お花にはかわいそうなんですけど、1つとって、標本なんかにしておくと、花のつくりを見ることがのできるの、ぜひ作ってみてください。

問題14はイヌワラビというシダ植物の問題です。これは、ヒントを言うと日陰に咲いています。葉の形が特徴的なので、探したらすぐに見つけれられると思います。この時期、種を増やしているので、イヌワラビを見つけたら葉の裏を見てください。茶色い粒がたくさん見れると思います。

問題3

顕微鏡についての問題です。この実験器具は、中学校の実験で使う器具の中でもっとも高いというくらい高価なものです。物を大切に使えるようになるのも理科では必要な力です。教科書に、どこを何と言うか、使用方法も載っているので必ずチェックしておきましょう。

問題15

植物の分類の問題です。教科書に一覧が出ているので、それを見たらすぐに解ける問題だと思います。葉の様子、根の様子などほんとうにそうなのか気になったら、身近な植物を観察してみましょう。それぞれ模様があって、見ているだけでも楽しいですよ。

私は、理科学んでいいくにあたって大切なことは、実体験だと思っています。今回は、君たちにこの時期にしか体験できない植物の観察をアドバイスしました。コロナもあり、外に出る、植物を触ることに抵抗があるかもしれませんが、手洗い・うがい・マスクを徹底すればできる範囲ですので、ぜひ体験して植物を身近に感じて欲しいと思います！

中村より

